

# 南越前町の観光アプリ開発

片山 侑也

## ■活動内容

### 1. 南越前町の観光地、カフェなどに行って現地調査をする

実際に、甘味処てまり、souscafe(今は営業休止)、右近館、そば道場などに行った。そこでお店の方と会話をし、お店についてインタビューした。後述するアプリに行ったお店の感想を書いた。

### 2. 南越前町紹介アプリ"いこっさ"の開発

これがメイン作業になる。南越前町の観光地やカフェを紹介するアプリを作った。アプリには観光地などの情報が書いてあり、情報の追加削除は簡単にできるようになっている。南越前町の観光資源が一つにまとまっているといいと思い制作した。観光地などの情報は今後も追加していく予定。

## ■町との関わり

6回南越前町に行った。来訪場所は、sou'scafe, てまり, 畝来, ROSSO, 右近館, 南条SA, 花はず公園, 今庄宿にあるお店全般などである。

てまりでは店主の方とお話をした。古民家を改築したお店が増えていることや、来町客の世代などをインタビューした。

お話を聞いていて、若い世代の来町数が増えていることを知ったため、アプリを作ってPRをしようと思った。

## ■情報発信

アプリの一つ制作した。自分が行ったお店の情報などを発信している。

## ■成果(変化)

この活動を通して、南越前町について詳しく知ることができた。例えば、観光資源が多いことである。今庄宿は古い街並みが残っており、大野を彷彿とさせるような街並みでとても綺麗だった。また、カフェやレストランが充実している。

若い世代が注目しそうな古民家カフェや、廃園となった保育所を改装したカフェなど面白くインスタ映えしそうなスポットがたくさんあった。それと同時に、そういった観光資源のPRがあまりされていないと感じた。例えば観光ホームページには、カフェの情報は記載されていない。南越前町の観光資源が一つにまとまった物(媒体)が必要だと感じた。これから、私の作ったアプリをさらにアップデートして、そういった資源を複合的に管理できるものにしたいと考えている。

この経験からフィールドワークの重要性を知った。実際に現地に行くことで知れたこともたくさんあった。これから何か作る時は、実際に現地に行って情報収集を行おうと思った。

今後もアプリのアップデートを通して南越前町と関わっていきたいと思う。このアプリはまだまだ未完成であるため、大学を卒業するまでの1年間でもっとよりよいものにしたいと考えている。

■活動に関する写真等



キャプション

